

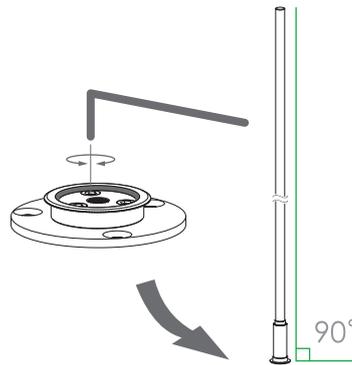
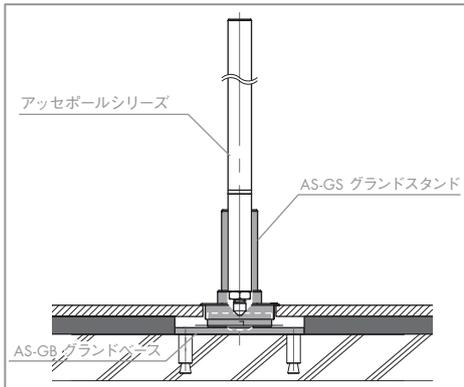


asselogica®

Free pole System

asselogica. 商品特長

グラントベース



グラントベースは床に埋め込み後、垂直レベルの調整が可能です。

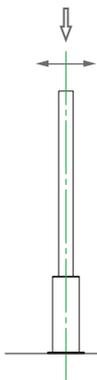
グラントベースやキャップには床洗剤が入らないように設計しています。

ポールスタンド & (クランプ・ライザー・ボディー) ポール

任意のポールを差込み、固定すると下部の先端テーパ部とポールスタンドの締結部テーパの面が接して中心軸が揃うようになっています。

全てのポールは0~15mm高さ調節ができます。

ポールは垂直安定を商品陳列で実現しています。



各ポールは陳列商品の荷重により、各パーツごとに垂直方向に安定する仕組みです。

組立て時の無荷重の場合は下記の若干の振れ幅があります。

無荷重状態	AS-P12 L=900	AS-P19・25 L=1100	AS-P22 L=1350	AS-P22 L=1800
① AS-PS芯部が固定されている時	±2mm	±2.5mm	±3mm	±4mm
② AS-PS芯部が本締めされていない時	±6mm	±7mm	±8mm	±12.5mm

AS-PS 芯部締め作業

AS-PS カバー手締め作業

① AS-PS スタンド ソケットカバー部分

② AS-PS スタンド ソケットカバー部分  
AS-PS スタンド 芯部  
嵌合部に隙間がある

**AS-P22 クランプポール**

AS-P22 クランプポール  
AS-PS ボールスタンド  
AS-P22 アジャスター  
AS-BS ベースステー  
AS-GS グラントベース

**AS-P12 ライザーポール**

AS-P12 ライザーポール  
AS-PS ボールスタンド  
アジャスター寸法0~15mm  
AS-BS ベースステー  
AS-GS グラントベース

**AS-P19・25 ボディーポール**

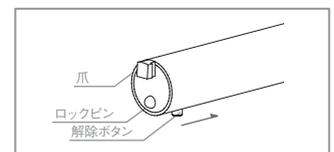
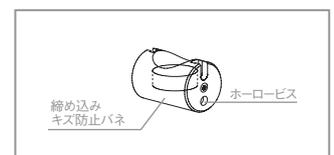
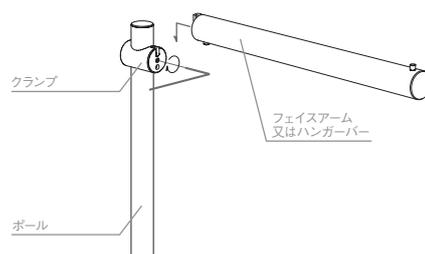
AS-P19  
AS-P25  
ボディーポール  
AS-PS ボールスタンド  
アジャスター寸法0~15mm  
AS-BS ベースステー  
AS-GS グラントベース

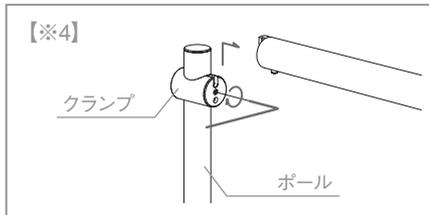
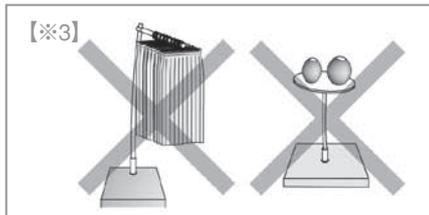
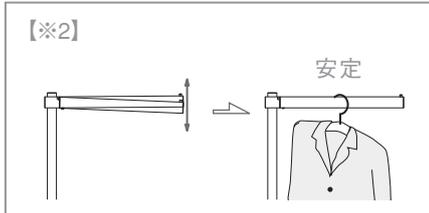
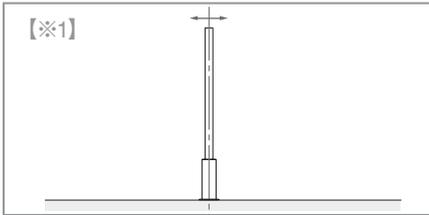
クランプピース & フェイスアーム・ハンガーバー

クランプポールの上からクランプピースを通し、好きな位置にレンチで固定することができます。

クランプピースはシングル・ダブルタイプがあり、用途に応じて使い分けることができます。

フェイスアーム・ハンガーバーには爪と抜け止め機能があり、クランプピースに引っ掛けるだけで取付けることができます。





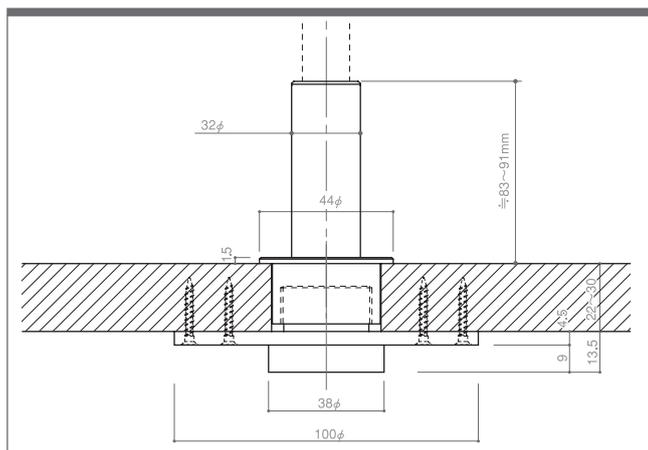
## ■設計・施工注意事項

- 什器ベース部の木工材料・スラブ施工状況によってポールのたわみや耐荷重は変化します。  
必要に応じて実測試験を行って下さい。
- AS-GB (グランドベース) は垂直レベル調節後、必ず3点のキャップボルトをともに本締めして下さい。いずれかがゆるんでいるとポールの揺れが大きくなります。
- 落下事故防止の為、各パーツは取扱説明書に従って確実に固定して下さい。
- asselogica®の製品自体に重さがあるので、組立て時等落下によるケガ、周辺部材への打痕にお気をつけ下さい。
- クランプピースにフェイスアームやハンガーバーを取付け後、抜け止め機能が働いているか一度上にあげてご確認ください。
- ポール自体にしなりがあるため、揺れを完全に止めることが出来ませんのでご了承下さい。【※1】

## ■使用上の注意事項

- クランプ展開の場合、無荷重の時にはガタつきがありますが、商品をかけると安定する設計となっています。【※2】
- P.88・P.89「safety loading」以上の荷重をのせたり、掛けないで下さい。【※3】
- ポールにクランプの取付け痕が若干残る場合があります。
- クランプの固定用ホーロービスは振動・衝撃・経年等にてゆるむ可能性がありますので都度メンテナンスを行って下さい。【※4】

# asselogica。 什器(木板)用ベース 納まり図



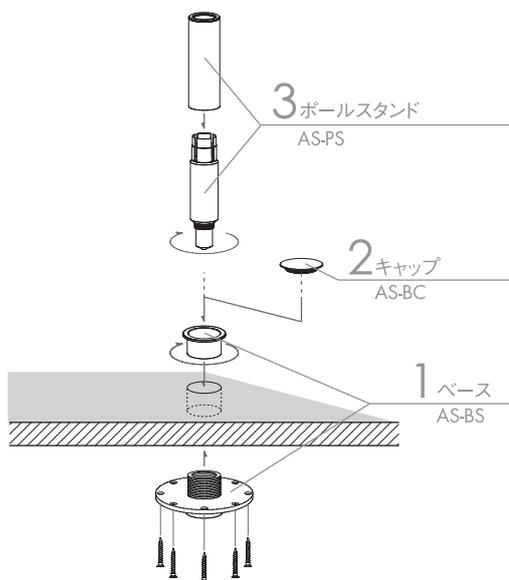
## 什器(木板)納まり図

木板厚み寸法 22~30mm(下穴:36φ)

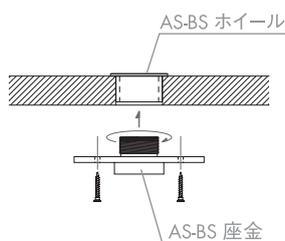
必要パーツ... AS-BS (ベースステージ)

## ・ 什器(木板)用ベース 取扱説明書

### 手 順



**1**  
ベース



■ 取付けをする木板 (t=22~30mm) に36φの穴をあけて下さい。

■ AS-BS (ベースステージ) の座金とホイールを36φ穴に入れ、座金を回して木板を挟みこんで下さい。

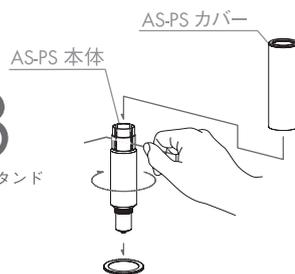
■ 挟みこんだ後に、AS-BSの座金を裏からタッピングで固定して下さい。

**2**  
キャップ



■ AS-P22 (ボール) 使用しない場合はAS-BC (キャップ) はAS-BSのホイール位置に合わせて取付けて下さい。

**3**  
ボールスタンド



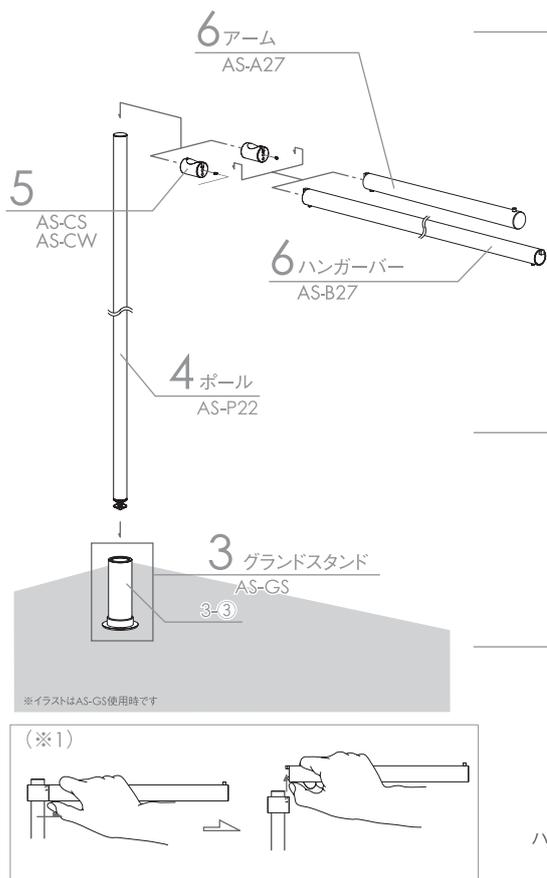
■ AS-PS (ボールスタンド) の本体をAS-BSに回しこみ、付属のレンチで本締め込み固定して下さい。

■ 固定したAS-PS本体に、AS-PSのカバーをかぶせて一周程回して下さい。



# asselogica。クランプ展開取扱説明書

## 手順



4

ボール

5

クランプ

6

アーム  
ハンガーバー

4

ライザー  
ボール

5

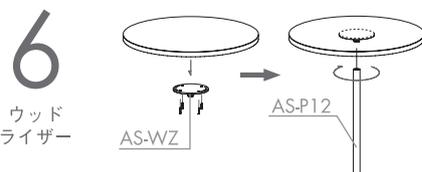
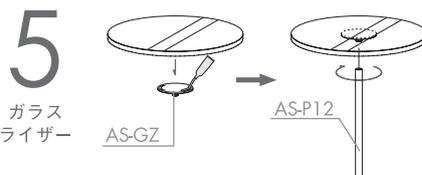
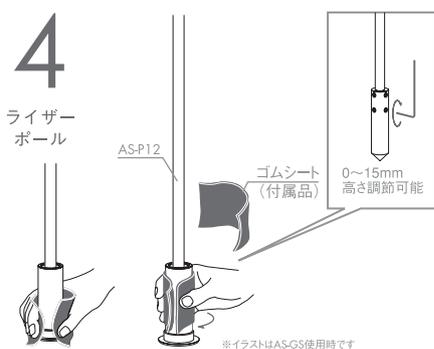
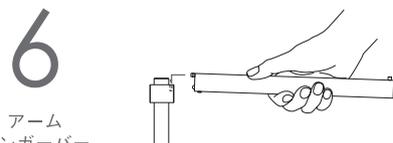
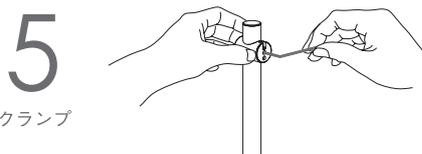
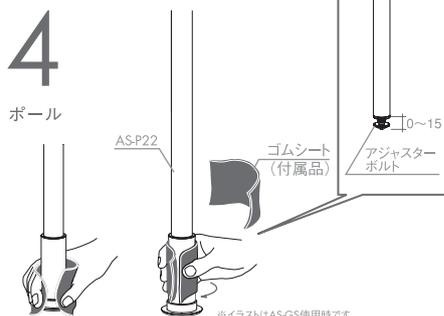
ガラス  
ライザー

6

ウッド  
ライザー

6

ウッド  
ライザー



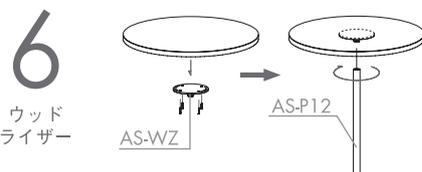
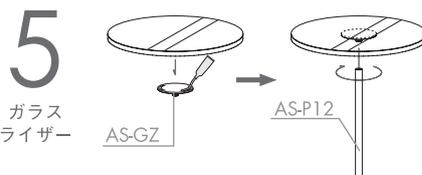
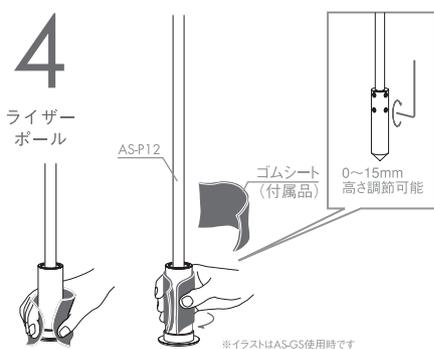
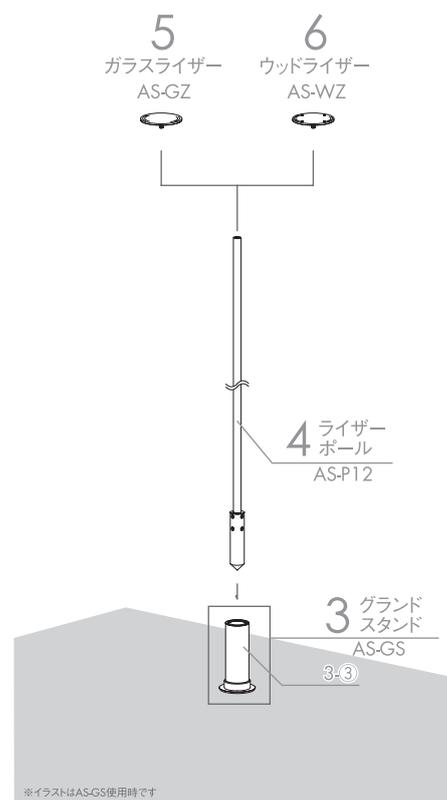
- AS-P22 (ポール)をAS-PS又はAS-GSに差込み、カバー部分を回して固定して下さい。  
※その際AS-PS・AS-GSにゴムシートを付属していますので、カバーに巻きつけてしっかり固定下さい。
- AS-GSのご使用の場合は、付け根部のパーツもスタンドに付属してあるゴムシートでしっかりと固定して下さい。
- パーツの取外しの際、硬い場合はゴムシートをご利用下さい。
- 高さ調節をする場合は、AS-P22下部のアジャスターボルトで行って下さい。

- AS-P22の上部よりクランプを通して任意の位置に設定し、付属レンチで固定して下さい。

- クランプの溝にアーム・ハンガーバーの爪部を垂直に差込んで下さい。
- △ 抜け止め機能が働いているか一度アーム・ハンガーバーを上にあげてご確認下さい。
- アーム・ハンガーバーをはずす際は下側のボタンを手前に引きながら持ち上げて下さい。(※1)

# asselogica。ライザー展開取扱説明書

## 手順



- AS-P12 (ライザーポール)をAS-PS又はAS-GSに差込み、カバー部分を回して固定して下さい。  
※その際AS-PS・AS-GSにゴムシートを付属していますので、カバーに巻きつけてしっかり固定下さい。

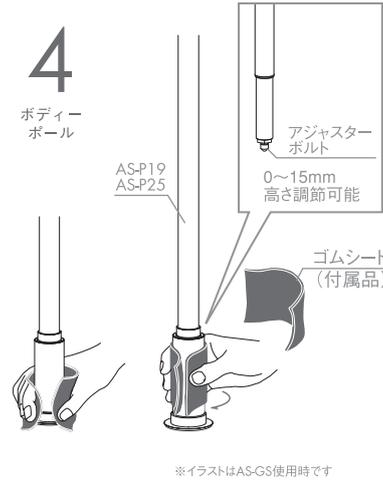
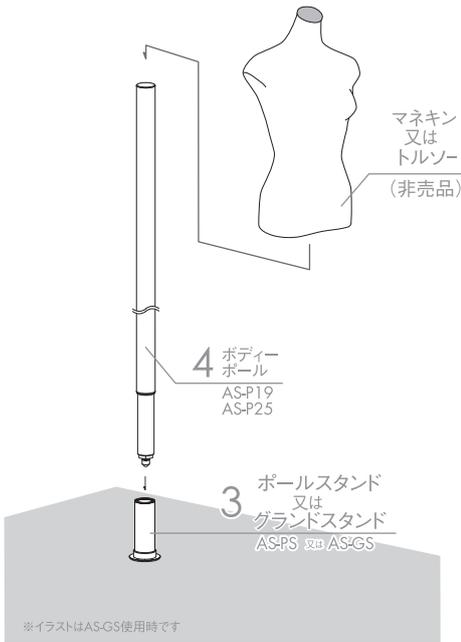
- AS-GSのご使用の場合は、付け根部のパーツもスタンドに付属してあるゴムシートでしっかりと固定して下さい。
- パーツの取外しの際、硬い場合はゴムシートをご利用下さい。
- 高さ調節をする場合は、AS-P12下部のホーロービス4ヶ所を付属のレンチでゆるめて合わせて下さい。

- AS-GZ (ガラスライザー)にガラス・金属専用のボンド等を付けて、ガラス天板を取付けて下さい。  
\*ガラス・金属専用ボンド、ガラス天板別売り
- AS-P12の先端にAS-GZを回し込み固定して下さい。

- AS-WZ (ウッドライザー)の上に木天板を置き、裏からタッピングで固定して下さい。  
\*木天板、タッピング別売り
- AS-P12の先端にAS-WZを回し込み固定して下さい。

# asselogica。 ボディーポール展開取扱説明書

## 手順



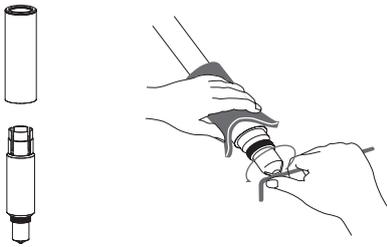
- AS-P19・25 (ボディーポール)AS-PS又はAS-GSに差込み、カバー部を回して固定して下さい。  
※その際AS-PS・AS-GSにゴムシートを付属していますので、カバーに巻きつけてしっかり固定下さい。
- AS-GSのご使用の場合は、付け根部のパーツもスタンドに付属してあるゴムシートでしっかりと固定して下さい。
- パーツの取外しの際、硬い場合はゴムシートをご利用下さい。
- 高さ調節をする場合は、AS-P19・25下部のアジャスターボルトで行って下さい。
- AS-P19・25の上部からマネキン又はトルソーを差込んで下さい。

## asselogica。 ポールとスタンド部がかみあって取外しにくい場合

- 付属のゴムシート等でスタンドカバー部分を握り、スタンド本体下部の溝に付属のレンチ (又はAS-GC付属ワッシャー)を差込み、時計と逆周りで回すとポールが解除されます。
- そのままスタンド下部の溝を回し続けるとスタンドカバー部と本体も取外れます。

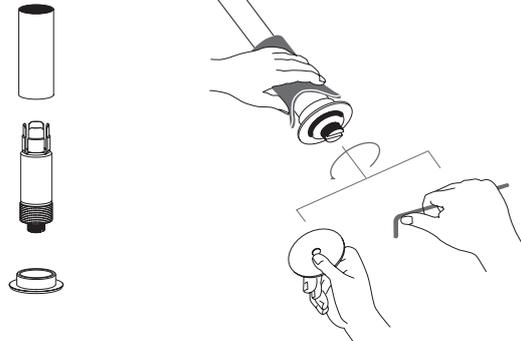
### 什器 (木板) 用

AS-PS (支柱取付根元)



### グラウンド (直付け) 用

AS-GS (支柱取付根元)



AS-GSのホイールには防水用ゴムパッキンが内蔵されています。その為カバー部分と密着しておりますが、容易にはずす事が出来ず。